

松田町総合戦略及び国交付金事業の進行管理等について

1. 松田町総合戦略（以下「総合戦略」という）の進行管理について

- (1) H28.3 に策定した第 1 期総合戦略（H27～31）と同様、第 2 期総合戦略（R2.3 策定）も PDCA サイクルで数値目標や KPI を基に進行管理することとする。
- (2) 各年度末において当該年度の評価を実施することは、事業の未完や数値集計が不可能なケースが想定されるため、翌年度に実施することが望ましい。
- (3) 評価体制については、総合戦略記載の内容に結びついた事業等の進捗状況や成果を
庁内で集約して 1 次評価を実施（～12 月）し、客観的な外部評価や提言をいただくために総合戦略審議会（2 月）で 2 次評価を実施する。
- (4) 1 次評価（庁内）は基本的方向（12）ごとに、記載された内容に紐づく事業等の進捗を確認する。そして、各年度の数値目標及び重要業績評価指標（KPI）を記入し、その達成度合いを評価する。
- (5) 2 次評価（外部＝総合戦略審議会）は、1 次評価の結果を踏まえ、基本目標（6）ごとの評価をするとともに、改訂等に係る提言を行う。
- (6) 1 次評価及び 2 次評価は、各年度の数値目標及び重要業績評価指標（KPI）をもとに、以下の 4 段階で示すこととする。

① ●●●●	順調に進んでいます	② ●●●	概ね順調に進んでいます
③ ●●	やや遅れています	④ ●	遅れています

2. 国交付金事業の進行管理について

- (1) 国交付金事業に関しては、事業ごとの実績報告及び各年度申請にあたっての効果検証（KPI 等）を年度末に求められる。
- (2) 年度末に求められる数値等は簡略なもの（見込み）であり、上記 1 スケジュールで効果検証等を実施しても、国への報告が間に合わない為、原則、次のとおりとする。
- (3) 年度末に庁内的に事業の進捗事業確認により実績報告を、KPI 等も見込みで申請をする。その際、事業等に大きな変更等が無い場合は、当該情報を総合戦略審議会委員へ文書回議等して意見をうかがう。 *町議会 3 月定例会で議会へも周知等

基本目標Ⅰ 誰もが健康で思いやりのある暮らしを育むまち（健康・福祉）

【2次評価】 ●●● 概ね順調に進んでいます

[illegible]

数値目標	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値 (令和6年度)
合計特殊出生率	1.20					1.32

① 健康・福祉〔つながって支えあう元気な町〕

各年度の目標値を記載

【1次評価】 ●●●● 順調に進んでいます

[illegible]

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値 (令和6年度)
健康づくり事業・介護予防事業等への参加者数(年間:延数) 【健康づくり事業】	1,108 人					1,500 人
健康づくり事業・介護予防事業等への参加者数(年間:延数) 【介護予防事業】	7,161 人					7,200 人
特定健康診査受診率	30.4%					45.0%
地域での助け合い・支え合いの体制組織数 ※地域の茶の間・居場所(自治会数)	20 箇所 (20 自治会)					全地域(自治会) を網羅

② 子育て支援〔子育て世帯に寄り添う支援〕

各年度の指標値を記載

【1次評価】 ●● やや遅れています

[illegible]